

名 稱 合資會社吉原鐵工所

代表者 代表者負 小宮山 續治

資 本 金 五萬圓

事 業 鐵道用保安裝置諸機械製作

企業系統 ナシ

使用勞働者 十六名(男)

三、勞働者側

勞働參加者 五名

勞働參加勞働者中組合加盟者 五名

加盟勞働組合 總合勞働同盟 (應援会上)

四、爭議發生ノ時 四月二十八日

五、爭議發生原因

事業不振ノ為本年一月ヨリ社員以下ニ削減給ヲ為シ尚作業因  
散、為四月十五日ヨリ日給半額ヲ給シ臨時休業ヲ為サント欲

長入正銀次郎ニ申請シタル元合人ハ之ニ應セス他ノ職工ト共  
ニ出勤ニ尚期限有作業ノ如キニ許シテハ以上ノ減給ヲ理由ト  
シテ強テ仕上完成ヲ遂行セシメントスル態度アリタル為合人  
及大谷久朗ニ對シ二十日附郵便ヲ以テ解雇ノ通知ヲ為シタル  
ニ依ル

六、交渉状況

別記(一)(二)ノ通

被解雇者入山ハ二十五日工場至小宮山ニ於テ別記(一)ノ要求ヲ  
提出シ二十七日午後一時回答ヲ約シ退出セルヲ勞資兩者ノ都合  
ニ依リ二十八日午後二時頃入山ハ坪井專治郎外一名ト共ニ  
場ヲ來訪代表者小宮山ニ會見セルモ小宮山ヨリ金主小島ハ自  
下朝鮮地方ニ旅行中ナル為協議ヲ為ス能ハサリテ事ヲ開陳  
具體的交渉ニ入ラス為ニ勞働者側代表者ハ豫テ携行セル別  
(三)ノ如ク再要求書ヲ提出シ五月二日再ヒ會見ヲ約シ會見十